

障がいがあっても地域のなかでふつうの生活を

つながる えーる 瓦版

かわらばん

小グループ外出に 行ってきました！

4〜6人の少人数グループで、目的地を決めて、外出をしました。



日本では毎年12月3日から12月9日までを「障害者週間」として、国民の間に広く関心と理解を深める意味を伝えようとしています。世界を見ると2006年、国際連合(国連)で「障害者の権利に関する条約」が採択されました。この条約の策定には、世界各国の障がいのある方々が参画しました。その時の合言葉が「Nothing About us without us」(私たちのことを私たち抜きで決めないで)でした。この合言葉には、「障がいがあっても主体者として尊重されるべきもの、大事な決め事を自分たちで決められる」の意味が込められていました。

施設長コラム
福岡市では毎年この時期に「障がい者週間記念の集い」が開催されます。ステージやバザーの催しが生まれ、広く障がい者

管理者 佐々木 篤

への理解を進めようとしています。このような催しの始まりがノーマライゼーションを謳った国際障害者年(1981年)だったかと思えます。もうあれから42年になりました。その間、障がい者をめぐる制度は何度も変わりました。来年は3年に一度の「障害福祉サービス報酬改定」の年です。仲間や家族、職員にとって将来に希望が持てる中身になることを願ってやみません。

私たちのことを
私たち振きて
決めないで



机の下に潜ったよ

地震を想定した避難訓練を行いました。揺れがおさまるまで机の下に潜り、その後安全な場所へ避難するまでの、一連の流れを確認しました。



スポーツの秋^{でした}！障がい者スポーツ大会

50m走、フライングディスク競技が9月30日(日)博多の森陸上競技場で、レクリエーション大会が11月25日(土)福岡市総合体育館で行われました。初めての別日の開催でしたが、両日楽しむことができました。



じゃんけん列車

10月の売上報告

授産品	203,560円	下請け	3,282円
農作業	5,800円	合計	212,642円

出店情報

おもちゃ箱マルシェ

12月13日(水)
10:30~14:30
福岡おもちゃ箱
(南区桧原1丁目18-1)
※仲間も参加します

販売箇所

ときめきショップ
営業: 10:30~19:00
定休日: 火・日・祝・年末年始
住所: 西鉄薬院駅ビル

フェーリ

平日: 10:00~18:00
ふくふくプラザ1階
定休日: 土日



実りの秋

里芋、白菜、チンゲン菜、落花生など、たくさん野菜が収穫の時期を迎えています。収穫した野菜は事業所の前で無人販売をしたり、バザーに出品したりしています。



2023年12月1日発行

社会福祉法人葦の家福祉会

えーる油山

〒814-0155
福岡市城南区東油山1丁目6-39
TEL.092-834-8900
FAX.092-834-8910
発行責任者 佐々木 篤
発行担当者 山内恵美子/大淵真緒



ホームページはこちら

今月の題字 / 長谷川優子さん